

ウイング扉自動ロック・解除装置

Gull Wing/Auto Lock&Release

シーソーキャッチ

SEESAW CATCH

ボタン操作だけでウイングのロックも解除も可能に！
安全性と効率性をバランスよく兼ね備えた唯一のウイングロック装置

静的引張負荷試験

【測定場所】静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター 【測定試料】SSC-A52-000 他試作改良品

輸送用トラックにシーソーキャッチが装着された後偏負荷された場合に、どの程度の対荷力があるのかを精密万能試験機を使用して測定し、安全性を検証。

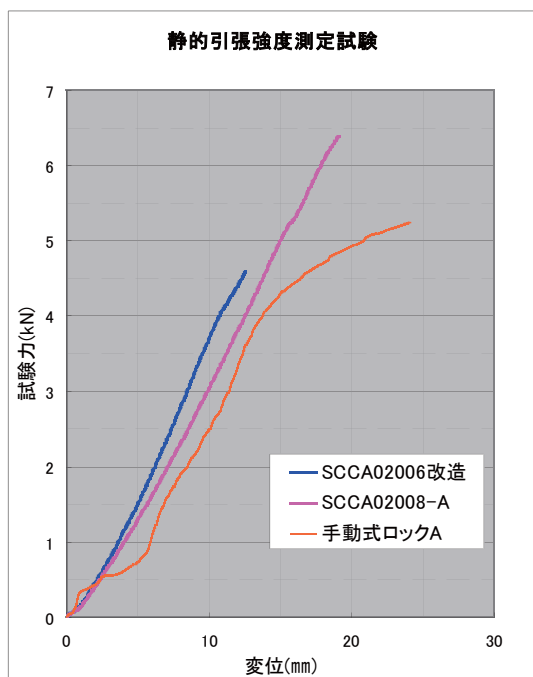


測定機器：精密万能試験機
オートグラフ (AG-2STD 島津製作所製)
出力信号：荷重と引張ストローク
試験速度：5 mm/min

No.	試料名	試料の説明
1	SCCA02006改造	SSC-A52-000を構成するSCケースの現行型Assy
2	SCCA02008-A	SSC-A52-000を構成するSCケースの形状改良品Assy
3	手動式ロックA	市販の手動式ウイングロック装置

測定結果

従来型の手動式ロック装置と比較した引張強度測定グラフの一例



	試験時の写真	試験後の測定試料写真
SCCA02006改造		
SCCA02008-A		
手動式ロックA		

- シーソーキャッチの場合、ターンプレートの回転が止まるまでは変位が大きく発生するので、荷重が抵抗し始めた点を0点に補正したグラフで比較した。
- 積荷治具や取付位置が異なるので単純に比較することはできないが、強度的には現行型 (SCCA02006 改造) も改良型 (SCCA02008-A) もともに手動式ロック装置と比較して遜色のないものであることが分かる。